

図書だより

遊学館「よも～よ」 ☎582-5388

今月のおすすめ

2023年本屋大賞の受賞作品

2003年から始まり、今年20周年を迎える本屋大賞。全国の書店員が選んだ、記念すべき20回目の大賞が決まりました。受賞作品はすべて、遊学館「よも～よ」で貸し出しできますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

順位	作品名	著者名	出版社名
大賞	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社
2	ラブカは静かに弓を持つ	安壇美緒	集英社
3	光のところにいてね	一穂ミチ	文藝春秋
4	爆弾	呉勝浩	講談社
5	月の立つ林で	青山美智子	ポプラ社
6	君のクイズ	小川哲	朝日新聞出版
7	方舟	夕木春央	講談社
8	宙ごはん	町田そのこ	小学館
9	川のほとりに立つ者は	寺地はるな	双葉社
10	#真相をお話します	結城真一郎	新潮社

Check

利用してみませんか 図書のネットサービス

遊学館「よも～よ」では、インターネットサービスを使って、蔵書検索や本の予約、新着図書・貸出ランキングの掲示などを行っています。自宅にいながら、情報を得ることができ、大変便利です。パソコンやスマートフォンからアクセスしてご利用ください。



絵本を読んで 手作りバッジプレゼント

「こどもの読書週間」にちなんで、絵本を15冊以上読んだ子どもたちに、どくしょカードと動物の手作りバッジをプレゼントしています。今後も楽しい企画を用意していますので、どうぞお楽しみに！



Voice



この機会に初めてよも～よを利用しました。マットが敷いてあって子連れでも安心です。
齋藤千紘さん 慈月くん

学校で配られたチラシを見て、姉妹で参加しました。これからも読書を頑張ります。



佐藤由奈さん 楓さん

マルベリーこおり

マルベリーこおり事務局 ☎582-3129

初夏の自然を満喫しませんか

「宮城県・南蔵王トレッキング」参加者募集

宮城県の最高峰「屏風岳」(標高1,825m)を目指して、トレッキングを楽しみましょう。

■日程 6月25日(日)

■行程
イコーゼ▶南蔵王登山口～屏風岳～芝草平～南蔵王登山口▶遠

刈田温泉(入浴・観光)▶イコーゼ(詳細は参加者にお知らせ)
【所要時間:約5～6時間】

■定員 15人

■参加料 会員 4,500円
未会員 5,500円
(交通費・保険料込)



1_基本的な攻め方と守り方を頭に入れていざ将棋対局 2_3_習い事と違ってマンツーマンでじっくり指導を受けられるところも人気のひとつ 4_丁寧な添削で初心者も安心



手ぬぐい御朱印帳 郡役所ワークショップ

郡役所deワークショップ～手ぬぐいで御朱印帳をつくらう～が5月6日と7日、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」で開かれ、17人が参加しました。今回のワークショップでは、御朱印帳の表紙と裏表紙に、参加者が持ち寄ったお気に入りの布を張りつけながら、世界に一つだけのオリジナル御朱印帳を作りました。今後も、旧伊達郡役所を活用し、子どもから大人まで楽しめるワークショップを企画していきますので、ぜひご参加ください。



ボッチャで団結 キッズスクール

今年度初となるこおりキッズスクールの活動が4月28日、イコーゼで行われ、町内の小学4、6年生12人がパラリンピックの正式種目「ボッチャ」を楽しみました。はじめに開校式を行い、続いて内村勝男運営推進員の指導のもとボッチャのルールを学んだ後、4つのチームに分かれて試合開始。目標の球に向かって、自分のチームのボールを投げ、いかに近づけられるかスコアを競いました。チームごとに戦略を練り、早速一致団結して楽しんでいました。



東洋美術を鑑賞 成人講座

成人講座の美術館鑑賞が4月28日に行われ、参加者26人が福島県立美術館を訪れました。この日は、特別展「美をつくしー大阪市立美術館コレクション」が開催。参加者は、北斎の肉筆画や松園の美人画、中国美術など、多彩な作品をじっくり鑑賞しました。大阪市立美術館の休館に合わせて、企画された本特別展。参加者からは「なかなか見る機会のない東洋美術を間近に見物できてよかった」「音声ガイドで理解が深まった」などの感想がありました。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

学校の垣根を超えて交流

こおり地域クラブ

今年度のこおり地域クラブが4月22日から町内の運動施設や公民館で始まりました。本事業は、小学生から中学生までを対象にしており、学校が休みの土曜日に、地域のボランティア指導者からさまざまなことを学べる内容となっています。

今年は、書道をはじめ、囲碁、卓球、硬式テニス、バドミントン、将棋、絵手紙の7つのクラブを開講。中には複数のクラブを掛け持ちする参加者もあり、延べ73人が楽しく活動しています。この日は自己紹介から始まり、使う用具や年間スケジュールを確認。初対面で少し緊張した様子も見られましたが、徐々に打ち解け、学校や学年の垣根を超えて、交流しました。

今後も広報こおりでお知らせするほか、イコーゼ内でも活動の様子を掲示していきますので、ぜひご覧ください。